

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 地域計画連合

②事業者情報

名称：	アートチャイルドケア春日部	種別：	保育所
代表者氏名：	瀬尾 麻紀	定員(利用人数)：	90 名
所在地：	〒 344-0043 埼玉県春日部市下蛭田243-4	TEL	048-761-0415

③総評

◇特に評価の高い点

○子どもの興味や関心を土台にした食育活動があり、子どもたちが喜んで参加している
毎日の給食サンプルが1年中玄関の前に置かれ親子の会話に役立ちレシピを持っていくこともできる
ようになってきている。廊下には栄養士が作成した三大栄養素の表が貼られ食に関心が持てるよう
にしている。年間の食育計画が作成され、絵本や紙芝居を通しての食への関心や食材に触るなど直接
経験する内容など幅広い取り組みが計画されている。コメ作りから収穫へと時間をかけた取り組
み、プランターを利用しての夏野菜の栽培したり、スイカを作ってスイカ割りをしたり、ゴマすり
やドレッシングづくり、クッキー作りなど様々な取り組みが子どもや保護者の食への関心を深める
機会になっている。

○既成概念にとらわれず、狭い施設を創意工夫して活用している

ワンフロアに大きく仕切られた部屋が3つあり、年度の初めは0・1歳児が棚で仕切った部屋を使
用し、2歳児は独立した部屋を使っている。3歳児以上は一つの部屋を棚で3つに仕切り、クラス
別に使用しており、行事の際には広いスペースとして活用している。5歳児は就学に向けて午睡を
なくすなどの活動を考え、年度の後半には5歳児の使っていたスペースを2歳児が保育室として使
い、5歳児は今まで2歳児が使っていた独立した部屋を使うなどしており、施設面では限られた室
内環境を子どもの成長に合わせて使うなどの創意工夫が行われている。

○地域施設との連携を活かして子どもたちの成長につなげ、地域の子育て家庭支援にも活かしてい
る

地域施設との交流を活かして子どもたちの社会性向上などにつなげており、高齢者施設への訪問で
は歌やダンスを披露したり、利用者とのふれあいやプレゼントを渡したり遊戯を一緒に楽しみ、肩
たたきをしたりしている。小学校との交流、併設された子育て支援センターの利用者との夕涼み会
や人形劇、吹奏楽の演奏会などの園イベントを通じてのふれあいなどが行われている。また、子育
て支援センターから提供される地域の子育てニーズに関する情報を把握して、赤ちゃん駅の取り組
みなど、保育活動の広がり活かしている。

<p>◇特にコメントを要する点</p> <p>○保育業務マニュアルなどの各種マニュアルを職員間で共有し、保育活動の質向上に活かされたい 保育業務マニュアルや危機管理マニュアル、不審者対応マニュアル、嘔吐・下痢対応マニュアルなどの各種マニュアルが整えられ、事務室に保管して非常勤を含む全職員がいつでも確認できるようになっている。保育などの日常的な活動ではマニュアルに頼ることなく、子どもとの対応が進められている。今後は、様々なケースを想定して、各種マニュアルを活用した対応のシミュレーションを行ったり、保育業務マニュアルなど日常の保育に関する標準的な部分を読み合わせたりすることで職員間での保育活動への取り組みの共通認識を高め、保育への活用をさらに進められたい。</p> <p>○保育室の音環境やおもちゃ環境などの整備と充実を期待したい 各クラスには絵本やおもちゃが用意されており、生活のスペースとして空間になっていてほとんどのおもちゃは押入れの中にしまわれ、保育者が必要なものを出してそれで遊ぶ活動になっている。子どもが主体的におもちゃと関わったり、遊びを選ぶことができたり、読みたい絵本を手にとって見ることができるよう保育室の環境の工夫が望まれる。また、異年齢が合同で過ごすため、様々な音が保育室に響き落ち着かない環境を作り出していることから、音を吸収するための工夫をするなど、子どもたちの生活する環境を少しでも安心して過ごせる場にする取り組みを期待したい。また、1歳児の部屋にはトイレがないことから、排泄の自立の時期には廊下前のトイレを活用するなどの配慮と工夫も期待したい。</p> <p>○園の抱える課題や保育活動の方向性を考慮し、将来像を見据えた中期計画の策定を検討されたい 園長の指導力・統率力などが発揮され組織体制が整備され、本社担当との連携を活かした取り組みが進められている。園長と職員のみならず保護者からの苦情等も無く保育を進めてきており、一体感を活かして、園の将来像を見据えた3年程度の中期計画の策定を検討されたい。本社の5カ年の経営方針を受けて、全職員間で協議を行い、園が抱える課題やより具体的な保育活動の進め方などを考慮して、おもちゃの整備や提供の仕方、園からの保育に関する情報の見せ方、リーダー層などの育成や施設の改修計画など、具体的な取り組み・達成目標を盛り込んだものを期待したい。職員各自の保育への思いがさらなる子どもたちの楽しい保育園生活につながることを望まれる。</p>
--

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

<p>今回第三者評価を受審し、アートチャイルドケア春日部の良い点、今後の課題点を把握する良い機会となりました。また、保護者様からのご意見は嬉しい評価が多く、職員の励みとなりました。目指す保育の方向性を統一した上で、職員一人ひとりのスキルアップをしていきたいと考えます。施設面や室内環境の問題点は本社との話し合いで改善を行い、少しでも使いやすい工夫をしていきたいと考えています。保育園利用者だけでなく、地域の方々との交流も大切にし、楽しめる行事をしていきたいと思っています。今回の受審に際して様々な評価アドバイスをいただいた評価機関の方、ご多忙中にもかかわらず利用者調査にご協力いただいた在園児保護者の皆様に感謝申し上げます。</p>
--

⑤各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙